

今年の年賀状に「書き初めの隠居という字の難しさ」と書いた。4月8日で70歳になった。私も人間を諦めかけているのかもしれない。人間関係が嫌になったり、疲れたりするのが老いである。闘争心を失くす。隠居して、伊万里で陶芸をしたり、星鹿で魚釣りや畑を耕す生活をしたくなる。伊万里には陶芸の師匠もいる。星鹿にも人生の師匠だらけである。

元旦の祝いの席で、家族にそれとなく言ってみたが反応は鈍かった。話題はすぐにそらされた。今年の正月も黒澤明作品のDVDばかり観て過ごした。やはり「七人の侍」はよくできている。ただ、戦国時代だとして

元日の祝いの席で、家族にそれとなく言ってみたが反応は鈍かった。話題はすぐにそらされた。今年の正月も黒澤明作品のDVDばかり観て過ごした。やはり「七人の侍」はよくできている。ただ、戦国時代だとして

元日の祝いの席で、家族にそれとなく言ってみたが反応は鈍かった。話題はすぐにそらされた。今年の正月も黒澤明作品のDVDばかり観て過ごした。やはり「七人の侍」はよくできている。ただ、戦国時代だとして

元日の祝いの席で、家族にそれとなく言ってみたが反応は鈍かった。話題はすぐにそらされた。今年の正月も黒澤明作品のDVDばかり観て過ごした。やはり「七人の侍」はよくできている。ただ、戦国時代だとして

黒澤明作品を見つめ

も国の軍隊はなぜ出動しないのか。年貢米の問題である。国は、

も国の軍隊はなぜ出動しないのか。年貢米の問題である。国は、

も国の軍隊はなぜ出動しないのか。年貢米の問題である。国は、

も国の軍隊はなぜ出動しないのか。年貢米の問題である。国は、

は取り立てる。

は取り立てる。

は取り立てる。

は取り立てる。

「天国と地獄」は一代でのしあがった主人公が、なぜ人目につく高台にガラス張りの邸宅を構えたのか。犯人のインタビュー

「天国と地獄」は一代でのしあがった主人公が、なぜ人目につく高台にガラス張りの邸宅を構えたのか。犯人のインタビュー

「天国と地獄」は一代でのしあがった主人公が、なぜ人目につく高台にガラス張りの邸宅を構えたのか。犯人のインタビュー

「天国と地獄」は一代でのしあがった主人公が、なぜ人目につく高台にガラス張りの邸宅を構えたのか。犯人のインタビュー



おかべ・こうだい 1979年に「肥前松浦兄妹心中」で岸田戯曲賞を、89年に「亜也子」で紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。日本劇作家協会元理事。松浦市で毎年、子供たちにミュージカルを指導している。川崎市在住。70歳。

から女を隠せ」。娘の髪を切り山へ隠す農民。観客は知らず知らず時代と重ね合わせて黒澤明を観ていた。

ダイナミックな時代は映画も演劇もダイナミックである。「赤ひげ」以降の黒澤明は人間を諦めた。「影武者」や「乱」もそうであった。あの夥しい数の馬が走る戦闘場面も、人間が描かれていなければ迫っては来ない。作家は処女作へ戻るそうである。処女作を越えられないともいう。確かに「姿三四郎」は明治の青春を描いて、黒澤明の面目躍如たるものがある。青春はどの青春よりも自分が過ごした青春が素晴らしい。「わが青春に悔いなし」である。(松浦市出身)